



持続可能な未来に向けて・・・

～環境に優しい食事の後片付けをしましょう～

「食卓を見れば環境破壊がわかる」とも言われます。

{エネルギーを使う例}

- ・車を使って買い物に行けばガソリンを使う
- ・調理や片づけをするのに、水道、電気、ガスを使う
- ・生ゴミは、廃棄物処理にエネルギーを使う



{環境に配慮した片づけの例}

- ①食べ終わった食器は重ねない

⇒汚れていない皿の下まで汚れる



- ②食器の汚れは、不要な紙や古布などで拭き取って洗う

⇒そうすると、汚れの約8割が取れます



- ③洗い桶や大きめのボールに水を張り食器をつけておく

⇒汚れが取れやすくなる



- ④出しっぱなしにして洗うと、1分間に約10リットル使う水

⇒水道をこまめに止めながら洗う

- ⑤食べ残しや残菜などの生ゴミは、排水溝や三角コーナーに入れずに、ぬれない場所に置いて乾燥させる。

⇒乾いた状態で捨てるとき、焼却に余計なエネルギーを使わない。

※乾燥させるために新聞紙で作った簡単ゴミ入れなど、いかが？

環境に優しい、小さな努力を重ねることで、持続可能な未来と一緒に築きましょう！

